

SDGsの視点を取り入れた出前授業による学習支援（SDGsカリキュラム案）

概要

考え方の切り口を変えることで、視野を広げ、課題解決へ向けたヒントを学び、ふるさとへの誇りを養うSDGs人材の育成を行うため、以下STEP①～STEP③の学習カリキュラムを実施し、全カリキュラム受講者は「SDGs博士」として認定する。

STEP①基礎学習（出前授業）

●SDGsって何だろう

- ・現状分析、バックカスティング
- ・持続性、相乗効果 等



SDGsについて学ぶ

STEP②三側面ごとの学習（出前授業・現場学習）

●地域アクションに学ぶ

経済

- ・山への利益還元
- ・資源の価値化
- ・エネルギー取引 等

社会

- ・地域雇用創出
- ・視察による関係人口増
- ・エネルギーの自給 等

環境

- ・CO2削減
- ・森林保全
- ・ 等



地域エネルギー



循環型農業



自然との共生

- ・ゴミ処理コスト削減
- ・農産品のブランド化
- ・栽培コスト削減 等

- ・ゴミ分別意識改革
- ・耕作放棄地活用
- ・新規就農促進 等

- ・肥料の有機化
- ・CO2削減
- ・ゴミの減量化 等

- ・観光客増
- ・地域製品の販売促進 等

- ・関係人口増
- ・雇用創出
- ・移住定住促進 等

- ・自然保護
- ・生物多様性 等

地域を知る

体験により理解する

つながりを考える

STEP③三側面の統合学習（出前授業）

●つなげて考える

- ・様々な切り口（俯瞰した見方）の考え方
- ・SDGsを課題解決ツールに活用 等



考えたことをまとめる

授業とのつながりを整理し、これから取り組むアクションをまとめ発表する

SDGs博士になる!

※既存出前講座・ツアー等の活用や、市内小学校や真庭SDGsパートナー（地域の大人たち）等とも協力し体制構築を目指す